

加古だより

加古小学校通信
令和6年3月号
No.51 (367号)

感謝の思いがいっぱい！

校長 吉田 博明

<ありがとうコンサート>

6年生が朝の時間に、1～5年生に向けて「ありがとうコンサート」を開きました。今までみんなで練習を重ねてきました。それぞれの楽器やダンスをする人など、自分たちで役割を決めて取り組みました。3日間に分けて招待し、見てもらいました。なかなか十分に練習できなかったけれど、下級生への感謝の思いを伝えることができたかなと思います。温かい時間をありがとう。



<奉仕作業も頑張りました！>



先週の金曜日、5・6時間目に6年生が奉仕作業をしてくれました。いろいろな学年の普通教室や音楽室などの特別教室のワックスがけです。短い時間でしたが、どの教室もとてもきれいになりました。ワックスをかけ終わった後のモップをきれいに洗ったり、バケツを返したり、後片付けもバッチリ。これまでお世話になった教室に感謝の思いを込めて、ピカピカに磨き上げてくれました。これで4月から、きれいな教室でスタートを切ることができます。本当にありがとう。

<150周年記念下敷きがもらえた！>

今年度の150周年記念行事の締めくくりに、みんなで撮った記念写真が入った150周年記念下敷きが配られました。ドローンから撮った加古小学校の全景写真や校歌も入っています。楽しかった出来事が思い出されますね。記念がまた一つ増えました。ありがとうございました。



<異世代交流の花壇がきれいになってきました！>



150周年記念行事の時に異世代交流で植えたパンジーやチューリップがきれいに咲き始めています。パンジーが作る「150」の文字がきれいに見えています。チューリップも少しずつ咲き始めました。今度4月になる頃には満開のチューリップがみなさんを迎えてくれそうです！楽しみにしておいてくださいね。春はもうすぐそこまで来ています！